

H30年度 児童発達支援自己評価表（事業所職員向け） 児童発達支援おひさま 大野城事業所

平成30年度2月に行った自己評価（職員アンケート）の結果です。 アンケート回収率 100%

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>		・内容に応じて（個別等）部屋を分けています
	②	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>		・必要な数を配置されています
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>		・絵カードやタイムスケジュールを活用してわかりやすくしています
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	<input type="radio"/>		・除菌スプレーや空気清浄機・次亜塩素酸の噴霧器を常時使用しています
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPCDAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>		・参画できない職員は文書などで共有しています
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意見等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>		・保護者の意向ふまえ支援内容の見直し等しています
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。		<input type="radio"/>	・改善等あれば内容をホームページ等でお伝えしています
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		<input type="radio"/>	・今後検討します
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>		・外部研修に参加する機会を設けています
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>		・支援者による日々の活動記録や保護者との面談より計画を作成しています。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>		
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	<input type="radio"/>		
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	<input type="radio"/>		・支援計画書を職員全員が共有し計画に沿った支援を行っています。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>		・得意分野で主となる職員を設けて療育に生かしています。

	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		・ 季節の行事を取り入れていながら、発達、特性に応じて対応しています。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成しているか	○		
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		・ 打合せや連絡ノートを利用し確認しています
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		・ 必ず振り返りをし、情報も共有しています
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		・ 日々個々に活動記録をつけ、様子を見ながらプログラムの変更なども行っています
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		・ モニタリング等、定期的に行っています
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		・ 児童発達管理責任者が参加しています
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		・ 必要に応じて連絡を取っています。
	㉓	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		・ 保育園・幼稚園への訪問や電話などで連携しています
	㉔	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		・ 安心して通えるよう情報共有を行っています
	㉕	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		・ 必要に応じて連携し、お互いに助言を受けております
	㉖	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○		・ 児童館等に訪問し、障がいのない子どもと活動する機会を設けています
	㉗	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等に積極的に参加しているか	○		・ 今後検討していきたいと思います
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	○		・ 写真付き連絡帳に活動内容を記載したり、送迎時に伝え、おさまの様子や課題等共通理解に努めています。
	㉙	保護者の対応力向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレントトレーニング等）の支援を行っているか	○		・ おさまの様子を聞き、関わり方等伝えていきます
保	⑳	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		・ 契約時に説明しています

護者への説明責任等	③①	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容とこれに基づき作成された「児童発達支援計画」示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		・計画を作成し同意も得ています
	③②	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		・常にお困りのことがないか話をし、相談に応じて支援をしています
	③③	父母の会の活動の支援したり、保護者会等の開催する等により保護者同士の連携が支援しているか		○	・今後検討していきたいと思います
	③④	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		
	③⑤	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等を子どもや保護者に対して発信しているか	○		・毎日連絡帳にて対応しています
	③⑥	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		
	③⑦	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		・絵カードを使っています
	③⑧	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	・意見を聞きながら今後検討していきたいと思います
非常時の対応	③⑨	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		・定期的に行っています
	④⑩	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行っているか	○		・紙芝居を通じて子どもたちと話をしています。近くの消防署の見学・体験を検討中です
	④⑪	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		・アレルギーのある子どもに対しては提供なしにしていることを保護者に伝えています
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		・作成し職員間で共有しています ・更に他事業所でのヒヤリハットも職員間で共有しています
	④⑭	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		・外部研修に参加及び職員間での話し合いをしています
	④⑮	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか		○	・身体拘束はしていません